

平成28年度第71回北海道教育研究所連盟研究発表大会(留萌大会) 兼第58回全国教育研究所連盟北海道地区研究発表大会



平成28年9月1日、2日に留萌市中央公民館を会場に、平成28年度第71回北海道教育研究所連盟研究発表大会(留萌大会)兼第58回全国教育研究所連盟北海道地区研究発表大会を開催し、全道各教育研究所・研修センターから67名の所員・研究員等が参加しました。本大会の全体発表では、第15次共同研究(3年次目)の研究内容、研究発表では部会ごとのテーマに沿った発表及び協議を行いました。また、国立教育政策研究所教育課程研究センター総合研究官 銀島 文 氏による「人間形成における算数教育の役割と教員に求められる資質・能力」について、記念講演を行いました。

<全 体 発 表>



15次共同研究(3年次目)の研究内容の説明
共同研究推進委員長 中 村 弘 樹

■本年度の研究内容

具体的な研究内容として、次のような活動を進めています。

- ・北海道教育研究所連盟に加盟している各教育研究所・研修センターの所管している学校が行っている「ワークショップ型の校内研修」、「短時間で行えるミニ研修」の実践事例を収集するとともに、他の実践事例と合わせて、Webページ上に掲載する予定になっています。
- ・「業務多忙で研修が受けられない」という課題に対して、「ミニ道研」コンテンツの1つである「算数科の授業づくり」を改善し、短い時間で研修ができるように新たなコンテンツを作成しました。
- ・遠方のため、道研で研修を受けることができない教員や若手教員への研修の充実を図るため、ワークショップ型遠隔研修について、所員が運営に参加するなどして、所員の運営方法の力量向上を図っています。

■ 記念講演

演題 「人間形成における算数教育の役割と教員に求められる資質・能力」

講師 国立教育政策研究所教育課程研究センター
総合研究官 銀 島 文 氏

全国学力・学習状況調査の小学校算数の正答率から明らかとなった課題や、児童生徒が身に付けなければならない能力について算数教育が果たす役割と教員に求められる資質能力との関係について講演されました。

〔概要〕

- ・教員が、算数の授業において大切にしなければならないことは、児童生徒が、問題解決に用いる考えに着目できるようにすることである。公式を使えるようになることや、正しい答えを求められることだけではなく、問題を解決するための過程が重要であるということを、児童生徒に教えなければならない。
- ・ノートを活用し、黒板に書かれた説明や、他人の考えなどを書き写しながら理解したりすることも大切な学習方法である。ノートに写すことや板書することは、記録のためだけではなく、書き写しながら学習の過程を理解し、その考え方を身に付けるためであることを児童生徒に理解させることが大切である。
- ・小学校算数B問題から、「筋道を立てて考えることが苦手である」ということが明らかになっている。「筋道を立てて考える」とは、分かったことを基にして順に考えを進めていくことであるが、「諦めず分かることを見付けようとする」ことが身に付いていない。問題を読み進めていく中で、分かったことをメモしたり、書き込んだりするよう、教員が指導することが重要である。
- ・変化する時代において、教育課程は多面的に考慮して構築する必要がある。資源がない、国土が狭い日本にとって、人材をどのように育てるかは大変重要である。特に、日本の得意分野である科学技術を高めるためには、もはや知識累積にとどまる科学教育では立ち行かない。新しい知の創造を可能にする科学教育を目指さなければならない。
- ・日本の児童生徒は、問題解決の方法を数学的に説明することが非常に苦手である。そのため、普段の授業の中で、解決の見通しや構想、筋道を話し合う場、問題解決の過程を振り返り方法を整理する場を設けるなどの授業改善を図っていくことが大切である。



国立教育政策研究所教育課程研究センター
総合研究官 銀 島 文 氏

■研究発表（部会）

2日目は、「授業改善に向けた取組」「校内研修の活性化に関わる取組」「教員研修の充実にに向けた取組」のテーマごとに研究発表を行いました。また、各教育研究所・研修センターの取組についての交流やテーマに基づいた協議を深めました。

第1部会「授業改善に向けた取組」

【研究発表1】 檜山教育研究所 福山 央 事務局長

「授業改善に向けた、檜山教育研究所の取組～授業力アップのための研修講座の実施を通して～」

- 子どもたちに確かな学力を身に付けさせるため、管内の教員が、先進的な実践校の「質の高い授業」に直接触れる機会を設け、指導力向上及び授業改善を図る研修を行っている。

【研究発表2】 江別市教育研究所 宮野 光彦 事務局長

「小学校外国語活動・英語活動の授業改善に向けた取組～小学校外国語活動・英語活動指導連絡協議会の活動を通して～」

- 今後の江別市の小学校外国語活動・英語活動の推進に関わる諸課題を総合的に検討するために、「小学校外国語活動・英語活動指導連絡協議会」を設置し、江別市教育研究所が運営を行うなど、授業改善の推進を図っている。

（協議）

- 授業改善のためには「よい授業に触れる」場の設定をすることが大切である。その実践を広く知ってもらう手だてを具体化する必要がある。
- 教員のニーズに合わせた情報を提供する。研修の中に対話的な活動を多く取り入れ、授業での効果的な活動を体験することが大切である。

（助言）助言者：稚内市教育研究所 菅野 洋子 副所長

- 各教育研究所・研修センターに今後も求められるのは、課題を設定する力や時代に適応するスピード、チーム力など、様々な教育課題に対して研究し続けることである。教員の企画力や熱意等を見極め、個々のニーズに合わせた支援をすることが大切である。そのために、各教育研究所・研修センターが連携する力を高め、お互いの研究や情報を交流することが重要となる。



第2部会 「校内研修の活性化に関わる取組」

【研究発表1】 胆振教育研究所 宮村 直人 事務局次長

「課題意識を高め、全員参画型の校内研修を目指して～教師の授業力を高め、児童生徒の学力向上につなげる研修の充実～」

- 全員参画型の校内研修を推進し、教員一人一人が課題意識をもち、授業力を高め、児童生徒の学力向上につなげる研修の充実を図っている。教員の年齢構成などに応じて、研修の視点や手法、形態などを工夫しながら研修を行っている。

【研究発表2】 音更町教育研究所 笠松 真一郎 副所長

「音更町教育研究所 指導力向上事業～豊かな心の育成～」

- 音更町教育の重点施策である「道徳の授業を要とした道徳教育の推進」及び、平成30年度より実施される「特別の教科 道徳」を充実させ、豊かな心の育成を図るための研修を行っている。（※台風の影響により欠席のため、資料提供のみ）

（協議）

- 校内研修の時間の確保やニーズに合わせるため、DVD、演習シートなどをセットにして提供したり、アンケートで求められる研究内容の状況把握をしたりするなど、短時間でできる校内研修に向けた支援が必要である。
- 各教育研究所・研修センターでの取組の普及のための方策として、資料や動画の配信だけでなく、専門性の高い人材を実際に派遣するなど、派遣のシステムを見直すことが重要である。

（助言）助言者：上川教育研修センター 奥山 ゆみ子 副所長

- 研修の活性化を図るためには、運営するチームの編成が大切である。研修をよりよくするために、そのメンバーが本音を語り合うだけでなく、終了後の成果や振り返りを行うことが重要である。
- 研修での課題等を各教育研究所・研修センターが共有し発信することは、研修を活性化するために極めて重要である。そのために、所員のコミュニケーションスキルを高めることが必要である。



第3部会 「教員研修の充実にに向けた取組」

【研究発表1】 釧路教育研究所 中島 愛 研究員

「授業研究を生かした教員研修の充実～すべての子どもが「わかる・できる」授業の研究を通して～」

- 授業研究を通して、管内の教員の資質向上を図っている。授業研究は3か年計画で研究を進め、日頃の授業改善や校内研究に活用できるよう、研究の成果を管内に発信している。

【研究発表2】 上川教育研修センター 増子 淳一 指導員

小田島 充彦 研究員

「研修と研究の両輪で推進する管内教育～現場のニーズに対応した研修センターを目指して～」

- 管内23市町村の教員の資質向上のために、教員のライフステージに応じた研修講座の開講や、研究協力校と協働した授業改善のための理論と実践の検証を行い、その実践や成果を校内研修や校内研究の参考例として発信している。

（協議）

- 所員の中に各年代の教員を揃え、若いうちから研究会に参加し、他地域の先輩方も含めた授業づくり、プレゼン発表など様々なことを学び、発信できる力を身に付けていく必要がある。
- 各教育研究所・研修センターに関わっては、実際にすぐに研修で活用できるもの、例えば、研修講座で行ったことを映像にして見ることができるなど、必要な時に使える情報を発信することが大切である。

（助言）助言者：空知教育センター 四十九院 正満 所長

- 各教育研究所・研修センターの役割として、取組の情報交流や協議を通して、所員自身が力量を高め、学校への発信力を発揮することが求められている。そのためには、社会が求める最先端の教育やライフステージに応じた研修など、教員のニーズに対応することが必要である。各教育研究所・研修センターは、教員のために様々な支援ができる場であることが重要である。

